

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	津梅川4号堰堤外砂防維持測量設計業務委託		
受注者名	東信技術株式会社		
業務箇所	西津軽郡深浦町大字大間越地内	委託料	14,267,000円
履行期間	令和5年8月8日～令和7年1月31日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年1月31日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
管理技術者	八木澤 聡	総括調査員	細川 敦啓
業務概要	三次元点群測量 N=1式 砂防構造物設計 N=1式	主任調査員	藤田 幸徳
		調査員	相馬 吉裕

推薦理由

本業務は、二級河川津梅川において、溪流の連続性を確保するため、魚類の遡上の妨げとなっている河床の落差解消を目的として設計計画を実施したものである。

落差解消に向けて、対象箇所の状況を把握するために三次元点群測量を実施し視覚的にイメージできるように点群データを整理したうえで、対策工法について県の施策「A! River IIプロジェクト(以下、AR IIという。)」のもと、「AR II 津梅川検討会」の討議内容を考慮した工法の取りまとめ及び複数の構造物設計を行った。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

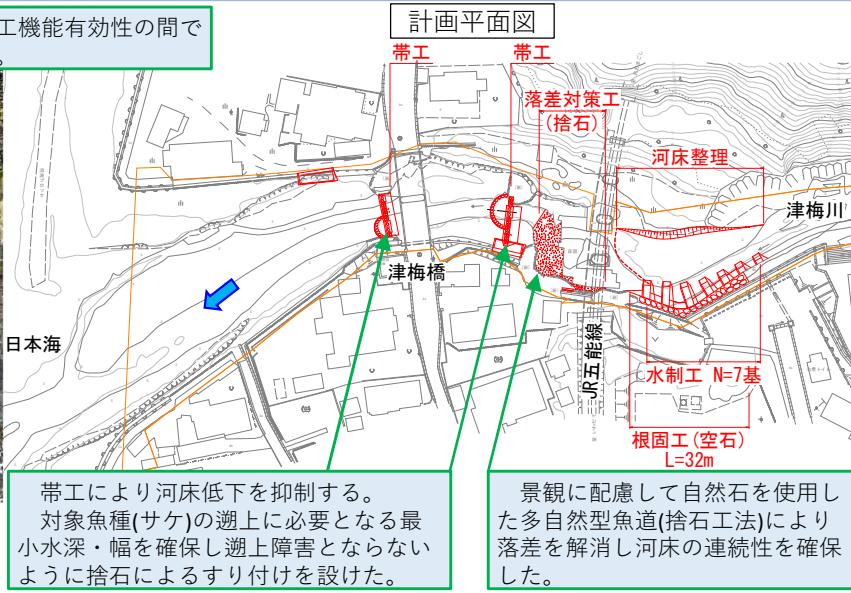
写真・図面等

落差箇所周辺の三次元データ



河床低下傾向と護床工機能有効性の中で河床落差が生じている。

計画平面図



帯工により河床低下を抑制する。対象魚種(サケ)の遡上に必要となる最小水深・幅を確保し遡上障害とならないように捨石によるすり付けを設けた。

景観に配慮して自然石を使用した多自然型魚道(捨石工法)により落差を解消し河床の連続性を確保した。

受賞コメント

この度は、「県土整備部優良建設関連業務表彰」を賜り、誠にありがとうございます。ご指導、ご助言を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

この業務は、河川砂防課砂防グループ、各県土整備事務所の若手職員の皆様並びに弘前大学の先生方からの多くの意見や御討議を目の当たりにしながら、複数の構造物を一連とした設計により流路の落差解消の対策を見い出すことができたものと考えます。改めて御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる技術力の向上に努め、地域社会の発展、安全・安心な地域づくりに貢献できるよう尽力していく所存です。

今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役



管理技術者